

令和5年9月27日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

決算審査特別委員会
委員長 松島 岩太

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について9月15日、19日、20日、22日、25日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第110条の規定により報告します。

記

決算審査特別委員会に議会会期中の審査として付託を受けておりました、第53号議案「令和4年度古賀市一般会計決算の認定について」から、第58号議案「令和4年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」までの6議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長等の出席を求め、決算概要の説明を聞くと共に、各委員より資料請求に基づく資料等を参考に、去る9月15日から9月22日まで計4日間審査を行い、9月25日に討論採決を行ないました。

審査の経過につきましては、議長、監査委員を除く議員17名の特別委員会でありますことから、概要を除き、省略させていただきます。

一般会計の審査概要としましては、過去最大規模の決算認定であり、市政運営の現状に鑑み、更なる決め細やかな取り組みを求める意見が多数上がっております。具体的な施策においては、職員健康診査委託、公共交通施策としての路線バス運行補助金やAIオンデマンドバスについて。恒久平和希求事業の推進、物価高騰対策等生活支援事業費の実態、子どもの誕生祝い事業、疾病予防・早期発見事業の更なる充実、有害鳥獣対策や海岸松林の保全、燃料費高騰対策運送事業者等支援金、電気料金高騰対策事業者支援金や雇用奨励金、特産品等PR委託やエリアマネジメント支援委託、除草・剪定木処理委託や公園清掃委託、教職員健康診断委託や教職員ストレスチェック委託、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、クロスパルこが指定管理、産業施策の更なる充実等、広範多岐にわたる意見、提言がなされております。最少の経費で最大の効果が得られるよう、執行部におかれましては更なる努力、工夫を求めるものであります。

以上、決算審査の概要ではございますが、採決の結果、第53号議案「令和4年度古賀市一般会計決算の認定について」から、第58号議案「令和4年度古賀市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について」までの6議案は、委員全員の賛成を持ってこれを決定しております。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。